

たいへい
④ 泰平御江戸図

てんぽう
天保年間 (1830~43)

原本：縦 65.5cm×横 90.5 cm (一部省略)

江戸時代には、多くの江戸図が作られました。江戸図は地方にも普及し、上州の人々も江戸の様子を知ることができました。

てんぽう
こちらは、天保年間(1830~43)に刊行された江戸図です。折りたたんで持ち運びができる形状になっています。大名
かみやしき なかやしき しもやしき
の上屋敷は家紋、中屋敷は■印、下屋敷は●印で表記され、武家地の広がりを感じることが出来ます。

前橋市 八木健次家文書 P09702 No.289

